



和紙はやつぱり趣があります。

ほそ まが

Interior-HOSOI mail magazine
Vol.32 made by G.Y.K

こんにちは。メルマガ31号は
『町屋×色彩』
のご紹介です。

鳥の子紙（和紙）の優しい光と影の魅力（前回ご紹介 vol.30）
に続きましては、和紙の **色彩の組み合わせの面白さ** についてご紹介いたします。
町屋の大改装と共に和紙のご提案を、そして色彩が合わさる**独創的で魅力的な空間**が広がりを
ぜひぜひ参考にしてください♪



鳥の子紙の魅力とは？

※ガンビ

鳥の子紙とは雁皮を原料としており、滑らかな質感と程よい光沢感が特徴の手漉きの和紙です。

日本画の支持体や襖紙にもよく使用されています。

発色は良いですが、ギラつきが少ない点が空間の
カラスキーム（配色）の可能性を広げてくれるよう
な気がしています。

鳥の子紙は害虫にも比較的強いと言われている所も魅力の1つです！

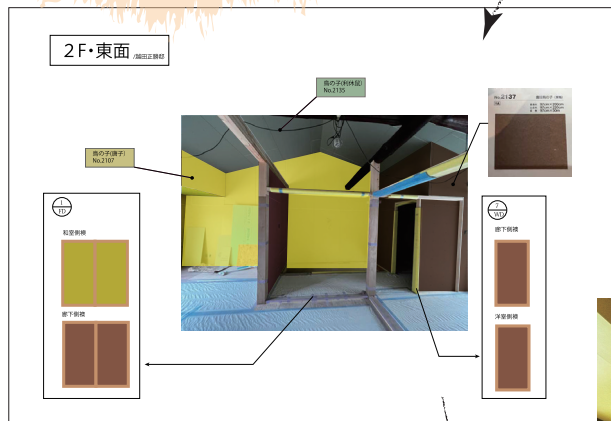
※ガンビ

雁皮とは、暖地の山に自生する、ジンチョウゲ科ガンビ属の落葉低木で、奈良時代から型紙原料として用いられている。

町屋×色彩!

町屋のリノベーションにあたり、2Fの内装を鳥の子紙で施工させていただきました🎵

ザ・提案力!



解体直後

今回のお色味は、
唐子 (かじ) と
利休鼠 (りきゅうねずみ) と
栗梅 (くりうめ) の3色。

お施主さんとの打合せが進むにつれて
ご要望がずいぶんふくらんできました。
はじめは、シロ1色だったんですけどね。
江戸時代から伝わる優しい伝統色が
古木のゴロンボ丸太と相性抜群。
新旧の空間の中にしっくりと馴染んでおります。
お施主さんと一緒にしばらくこの空間に居て、考え込んでの結果の
3色づかいです。バランスが何とも難しかったです！
企画室 後藤談



ザ・工事力!

今回の Dpack 案件、かなりの創意工夫でやり甲斐がありました！

鳥の子和紙を天井壁に施工するにあたって、墨出しの時点で
あれこれと問題勃発！
一般ビニール壁紙とは違いノリの付け方も商材の扱い方も
貼り方も、鳥の子和紙独自の風合・感触がありました。
「あえて定尺サイズの和紙を鎧貼りの工法で施工する」なんと、職人泣かせっっっ！！
でも、仕上がりは流石！和紙の1枚1枚の表情に合間って織りなす微妙な質感と色合い。
歴史を感じる奥行き。
とにかく、天然素材の持つ存在感をどしっと思ひ知らされました。
壁装技能士 小柴談



今後も発信してまいりますので、みなさま是非見てくださいね！
インテリア企画室